

## 2014 サマーフェスティバル 台風12号接近の中、雨を突いて開催!

台風12号が11号を追い越して接近する8月2日～3日。開催が危ぶまれる主催者泣かせの豪雨。毎年近隣の住民、係留艇のファミリーを含めて、人気のイベントだけに、何とか・・・という期待に応えて、決行されました。ヨットクラブは、ファミリーヨットレースの運営から2、3日2日に亘るかき氷を提供。

ヨットハウス玄関では、恒例の屋台が出店。2階では、前夜祭のイベントが予定通り実施されました。

悪天候で参加者は例年より少なかったものの、大いに盛り上がり、日がつつぷりと暮れた20時から、恒例の花火がドン・ドドン。花火が上がる度に歓声が上がり、夏の夜空のアートを楽しむことが出来ました。



雨天を突いての花火は、感激もひとしお。やはり、淡輪ヨットハーバーの花火は、目の前真近の迫力が魅力。短いけれど、ドラマチックな構成は見事でありました。



ヨットハウス2Fでのウェルカムパーティーは大盛り上がり!



ヨットハウスのロビーでは、ヨットクラブ提供のかき氷屋さんが出店。また、ヨットハウス前では、焼きそば、焼き鳥、フランクフルト・・・の屋台ショップが出店し、お祭りムードを盛り上げます。

## 8月3日はファミリーレガッタ



レース概況・・・矢藤レース委員長

出艇数は27、天気は台風の影響で雨、風はナシ。潮は9:29slackから北流。

このレースコースは正三角形4レグと決まっているので、一边を何マイルにするかが大事。いろいろ考えた結果一边2マイルに決定。1マークの方向はわかりやすい0度に設定し、定刻10:00にスタート。風向定まらずジェネカーという追い風用セイルを上げたり下げたり忙しい。四苦八苦とはこのことか?

やがてTOP集団が2マークでのフィニッシュラインにあと200m程度になった時わずかだが風が吹き出し、水を得た魚のように爆走。

全艇フィニッシュとはならなかったものの、多くのクラスAにゴールしていただき運営もほっと胸をなでおろしました。